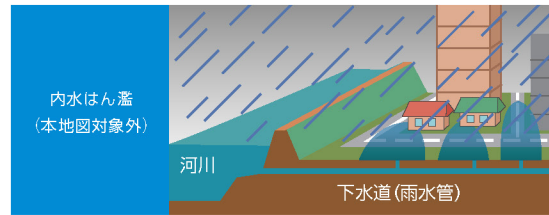
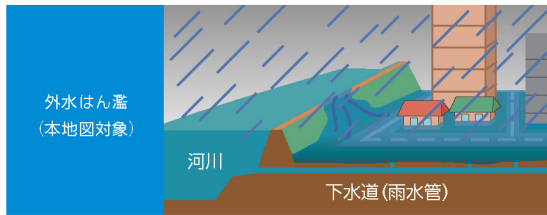


洪水ハザードマップの補足説明

洪水とは

本ハザードマップでは、洪水により発生が予測される浸水を示しています。洪水とは、外水はん濫ともいい、大雨が降った際に河川の流量が増大し、堤防から水が溢れたり堤防が壊れ、家屋や田畑が浸水することを指します。これに対して、流域に降った雨を河川に排出できずに発生する、内水はん濫による浸水もあります(本ハザードマップには考慮していません)。



想定条件

本ハザードマップは、愛知県が検討した浸水予想図を基に作成しています。この浸水予想図は、半田市に関連する各河川において、想定最大規模の雨が降った場合を想定しています。

【二級河川】阿久比川水系／24時間総雨量821mm(阿久比川、十ヶ川、矢勝川、前田川、草木川、福山川、英比川の各流域)

【二級河川】稗田川水系、神戸川水系、石川水系、須賀川水系／24時間総雨量836mm

また、浸水予想図は、対象河川において堤防が壊れる地点を複数箇所想定し、各箇所から河川の水が流域に流れ出した状況をそれぞれシミュレーションし、それらの浸水範囲(最大浸水深)を重ね合わせたものです。なお、地図に示した浸水の予想される深さや範囲は、あくまで想定であり、実際の災害時には浸水の想定されていない地域においても浸水するなど、想定される水深が実際とは異なる場合があります。愛知県のホームページでも、浸水予想図(浸水想定区域図)を公表していますので、ご覧ください。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kasen/shinsuiyoso-05.html>

過去の災害

本ハザードマップには、過去の災害を参考とするため、当時の聞き取り等により作成した平成2・3・6年および12年(東海豪雨)の浸水実績(内水はん濫を含む)を重ね合わせて図示しています。より詳細な情報を確認する際は、半田市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.handa.lg.jp/kotsu/bosai/bosai/map/map.html>

垂直避難

垂直避難とは、建物屋内の2階以上の安全を確保できる高さに移動することなどを言います。水害の危険性が高い場所にいる場合は、危険な状況になる前に避難所などへ避難すること(立ち退き避難)が望ましいですが、ゲリラ豪雨時や既に浸水が発生している場合など、状況によっては垂直避難をする方が安全な場合があります。

地下空間における水害特性

地下空間の浸水については、地上における浸水とは異なり、以下のような水害の特性がありますので、十分に気をつけてください。

地上の状況を把握しにくい

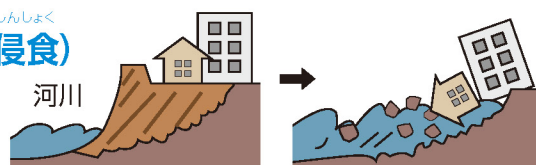
避難経路等が限定される

水圧でドアが開かなくなることがある

浸水開始後、時間の猶予が少ない

家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

堤防が侵食され、その背後にある家屋が流出・倒壊するおそれがある区域を示したものです。



コンクリート造でも倒れる